

9月3日の本会議において、予算常任委員会に付託を受けました議案第53号から議案第58号について、9月10日に委員会を開催し、審査を行いましたので、その経過及び結果を報告します。

主な質疑は次のとおりです。

議案第53号令和3年度湖南省市一般会計補正予算（第5号）について、各園の会計年度任用職員の経費が減額している理由はとの質疑に対して、ハローワークで募集をしているが採用まで行きつかなかったので、予算減額となった。今後は勤務体系を見直すことも検討し、人員を確保していきたいとの答弁でした。

甲西駅の下水道料金の増額補正はコロナ禍の中、駅の利用頻度が減っているはずなので漏水の可能性もあるのではないかとの質疑に対して、点検したところ漏水ではないが経過を注視していくとの答弁でした。

甲賀病院の負担金の増額補正について2市が2分の1ずつになっているが、人口割をするのではないかとの質疑に対して、看護学校の授業料免除の予算なので、どこに就職するか分からないことから2分の1で案分することが決定されたとの答弁でした。

リサイクルプラザの人員不足を補うことについての質疑に対して、昨年まで勤めていたシルバー人材センターの職員さんが辞められたので会計年度任用職員を採用することになったとの答弁でした。

石部駅周辺整備事業は今回の補正でどこまで進むのかとの質疑に対して、駅の北側の用地買収、駅舎の改修、北側の道路改良を予定しているとの答弁でした。

吉永瑞美ヶ丘団地の土地整理についての予算にも様々な質疑がありましたが、最終的には過去の開発で残り続ける問題を終結させたいとの答弁でした。

議案第54号令和3年度湖南省市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についての質疑はありませんでした。

議案第55号令和3年度湖南省市国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）について、システム改修が石部診療所だけが他の診療所は必要ないのかとの質疑に対して、石部診療所は紙カルテを使用しており改修が必要で、他の診療所は既に電子カルテを使用しているので改修の必要はないとの答弁でした。

議案第56号令和3年度湖南省市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）についての質疑はありませんでした。

議案第57号令和3年度湖南省介護保険特別会計補正予算（第1号）についての質疑はありませんでした。

議案第58号令和3年度湖南省下水道事業会計補正予算（第1号）について、今回の委託工事は開削工法か推進工法かとの質疑に対して、住居地域なので開削工法でできるのではないかと考えているが深さがどれくらいか詳細設計を試みないと分からないとの答弁でした。

その後、各議案とも討論はありませんでした。

採決の結果、議案第53号から議案第58号については、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決定しました。